

大地震ではブロック塀が凶器に ブロック塀の安全点検をお願いします!!

平成30年6月18日、大阪府北部を震源に発生した地震により、倒壊したブロック塀により小学生を含む2名の方が亡くなる大変痛ましい事故が発生してしまいました。

古いブロック塀は、劣化や鉄筋の不足などにより、地震が起こった際に倒壊の恐れが高まります。また、新しいブロック塀であっても現行基準を満たしていない場合も倒壊する危険性が高いです。

地震などにより塀が倒壊すると、通行人などへ被害の恐れがあるだけでなく、緊急車両の通行の妨げになり、避難や救助に支障が出ます。

塀の安全確保は所有者の責任です。安全確保のためにご自宅の塀の安全点検を行っていただくことが重要となってきました。傾きやひびわれなど劣化が見られる場合や現行の基準に適合していない場合は、施工業者等専門家に相談しましょう。

定期的な点検を行い早期の危険発見に努めましょう。

町民の方を対象に「電子金属探知器」の貸出を行っています。



電子金属探知器

町では、町民の方を対象に電子金属探知器の無料貸出を行っています。

電子金属探知器は、ブロック塀やコンクリート内の鉄筋・鉄パイプ等の金属を素早く簡単に察知することができます。

【商品名】メタルスキャナーMT6

【性能】壁やコンクリート表面から15cmまでの金属探知が可能。

【貸出期間】

平日のみ、午前8時30分～午後5時15分まで

※1日ごとに返却が必要になります。

※借用願は町庁舎2階総務課危機管理室にありますのでお問い合わせください。

■問い合わせ 下諏訪町 総務課 危機管理室
電話27-1111 (内線261)



ブロック塀などの除却工事にも町から補助金を交付しています。

町では、減災を目的に自主的に整備する減災設備改修及び町内の施工業者を利用して行う住宅等の改修に要する費用に対して補助金を交付しています。

【受付期間】～平成31年2月15日(金)

【補助対象】

- ①町内に所有する住宅・店舗を改修するもの
- ②工事に要する経費が10万円以上のもの
(住宅改修審査会で認められた工事費用が対象となります。)
- ③補助金の交付決定後に着手する工事、当該年度の3月31日までに完了するもの

【申請方法】

減災設備・リフォーム補助金交付申請書と添付書類を揃えて申請をお願いします。

※工事の施工前に申請することと年度内に完了届を提出することが必要です。

※年度内に完了届を提出できない場合、補助金の交付ができませんのでご注意ください。

■問い合わせ 下諏訪町 産業振興課 移住定住促進室兼商工係 電話27-1111 (内線273)

補助率 **1/2**
補助限度額 **20万円**



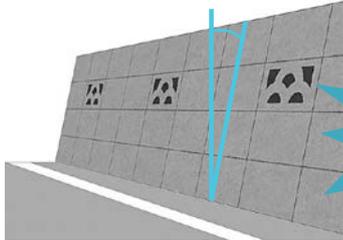


こんなブロック塀は要注意!!

次の塀は地震の際など大変危険です。所有されている方は早急に対処することと、通行される方は近づかないようにしましょう。

□傾いているまたはぐらついている塀

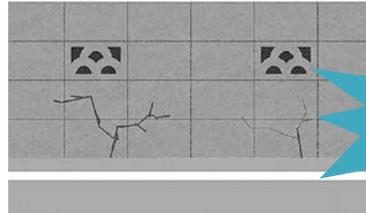
塀が傾いていたり、手で押すとぐらついたりする塀は、少しの揺れでも倒れてくる危険性が高いです。手で押して調べる際は周囲に注意して行いましょう。



傾き
ぐらつき

□ひび割れがある塀

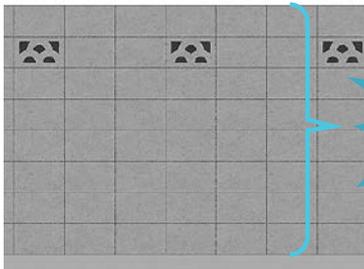
ひび割れた部分から雨水が入り中にある鉄筋をさびさせます。長い年月雨水などにさらされることで鉄筋がなくなってしまい、塀が倒壊する危険性が高まります。



ひび割れ

□高すぎる塀

・ブロックの厚さ10cm 塀の高さ2.0m以下
・ブロックの厚さ15cm 塀の高さ2.2m以下
と定めがあり高い塀は地震により倒れやすくなります。

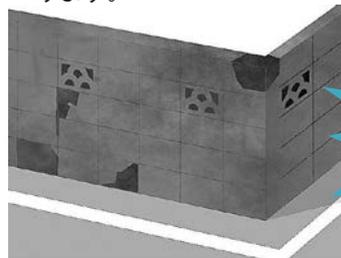


規定より高い

□築後30年以上経っている塀

ブロックの劣化が激しい塀

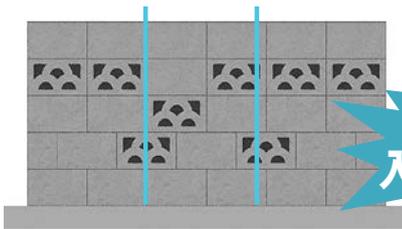
建ててから長い年月がたっていたり、雨風にさらされてブロックがかけていたりする塀は耐震性に問題があります。



ブロックの劣化

□透かしブロックが多く使われている塀

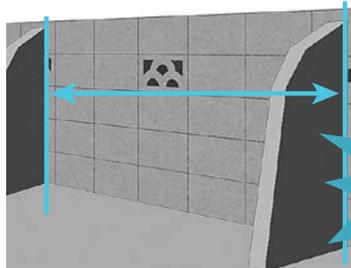
透かしブロックが連続して使用されていたり、多く使用されていたりする場合鉄筋が入らず地震で倒れる危険性が高くなります。



鉄筋が
入っていない

□控壁が正しく設置されていないまたは控壁がない塀

高さが1.2mを超える塀では、3.4m以下の間隔で控壁が必要です。



控壁の間隔
が広すぎる
もしくはない

□土留めに使われている塀

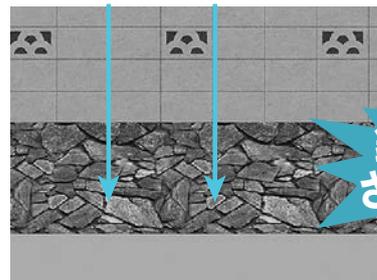
後ろの土の重量が常にかかっています。地震で倒れる可能性が大きいです。



土の重力が
かかっている

□擁壁などの上に建っている塀

擁壁などの上の塀は鉄筋が固定されず少しの揺れで倒れやすくなります。



鉄筋が固定
されていない

一つでも当てはまる場合、そのブロック塀は地震などにより倒壊の危険性があります。施工業者等の専門家に相談しましょう。